

CSIネットワークマスター 虎の穴

特定非営利活動法人(NPO)

中国・四国インターネット協議会(CSI)

<http://www.csi.ad.jp/>

seminar-sec@csi.ad.jp

2005 Copyright(C) Chugoku-
Shikoku Internet Council

1

特定非営利活動法人(NPO) 中国・四国インターネット協議会(CSI)

- ◆ インターネットの技術および利用に関する啓発・普及、インターネット接続技術および利用技術に関する研究・開発およびその支援や学校教育へのインターネット利用の支援など、当地域におけるネットワークコミュニティの健全な発展への努力を通じて地域社会へ貢献しています。

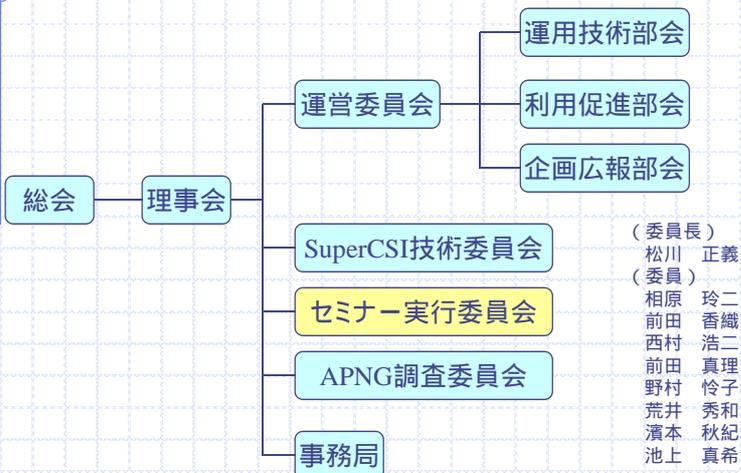
2

CSIの主な歩み

- ◆ 1993年3月 任意団体として設立
 - 技術研究・開発および支援だけでなく、ボランティアの手により、主として大学や研究機関を対象として、学術・研究・教育及びその支援を目的としたコンピュータネットワーク利用のためのネットワーク接続を提供
- ◆ 1999年9月 ネットワーク運営組織として日本初のNPO法人化
- ◆ 2000年4月 ネットワーク接続をNPO法人事業の一つとして正式にスタート
- ◆ 2004年4月 ネットワーク接続事業を外部委託(NTT西日本グループ)し、研究・開発および支援に注力

3

CSIの組織



4

CSIネットワークマスター虎の穴とは？

- ◆ ネットワーク技術の急速な進歩により、常に最新技術動向をキャッチアップする必要あり
- ◆ 若手技術者の育成が急務



- ◆ 技術セミナーは東京ばかりで開催.....
- ◆ セミナー受講料は高い(大都会価格?).....
- ◆ 出張旅費がかさむばかり.....
- ◆ でもネットワーク技術のキャッチアップは絶対に必要.....



ならばCSIが技術者向けのセミナーを開催いたします！

5

CSIネットワークマスター虎の穴 扉を叩く方に求めるもの

- ◆ ネットワーク技術の基礎を十分に理解している
- ◆ 東京等の都会で開催されている技術セミナーに参加したことがある(またはとても興味がある)
- ◆ ネットワーク関連の研究、業務等に従事している
- ◆ ネットワークに関し、何か問題を抱えている(問題意識がある)
- ◆ 常に最新技術動向をキャッチアップしたいと思っている
- ◆ 何より、向上心がある！

6

CSIネットワークマスター虎の穴 第9回 セミナー参加対象者・必要知識

◆対象者

- ・基礎的なネットワーク専門知識を有している方

◆必要知識

- ・ネットワーク(ルータ、スイッチ、ポート番号、TCP/IP など)
- ・OS (Windows, Linux, Unix など)
- ・サーバ(Web, DNS, Mail, データベース など)
- ・アプリケーション (メールクライアント、ウェブブラウザ など)
- ・セキュリティ関連基礎用語(フィッシング、脆弱性、インシデントなど)
- ・ウイルスやその対策についての概念的知識

7

CSIネットワークマスター虎の穴 これまでの実績

- ◆ 第1回技術セミナー 2005年7月21日(木)
- ◆ 第2回技術セミナー 2005年9月15日(木)
- ◆ 一般向けイベント 2005年11月12日(土)
- ◆ 第3回技術セミナー 2006年2月2日(木) 高知開催
- ◆ 第4回技術セミナー 2006年2月10日(金)
- ◆ 第5回技術セミナー 2006年4月13日(木)
- ◆ 第6回技術セミナー 2006年7月20日(木)
- ◆ 市民公開講座(第1回) 2006年9月16日(土)
- ◆ 第7回技術セミナー 2006年12月14日(木)
- ◆ 市民公開講座(第2回) 2007年1月17日(水)
- ◆ 第8回技術セミナー 2007年4月9日(月)

- 皆様のご意見を反映し今後のセミナー内容を決定します
- ぜひアンケートにご協力下さい!

8

CSIネットワークマスター虎の穴 第9回

「ボットネットに見る脅威の変化と今後の対応」

講師: 真鍋敬士氏 (有限責任中間法人 JPCERT コーディネーションセンター)

1998年に財団法人日本情報処理開発協会の研究員としてJPCERT/CCの業務に従事し、
2000年からは運営委員を務める。
2003年に有限責任中間法人JPCERTコーディネーションセンターの理事に就任。
JPCERT/CCにおける活動の他、IT業界に身を置き、2004年にはサイマル株式会社
取締役就任、2006年からは公立大学法人首都大学東京 産業技術大学院大学にて
非常勤兼任講師として教壇に立っている。

「インターネットセキュリティ最新動向とその対策 ~脆弱性情報と組織内 CSIRT ~」

講師: 鎌田敬介氏 (有限責任中間法人 JPCERT コーディネーションセンター)

2002年にJPCERTコーディネーションセンターに着任し、インシデントハンドリング業務に従事、
2003年、定点観測システム ISDAS(Internet Scan Data Acquisition System)の立ち上げ、運用を開始。
2004年、脆弱性情報ハンドリング事業の立ち上げおよび業務に従事
2005年、早期警戒グループグループにおいて脅威分析、重要システム運用者等への早期警戒情報の
発信などの業務に携わる。
2006年より早期警戒グループグループマネージャとして、インシデントハンドリング業務、情報収集、
ISDAS運用、分析、注意喚起等情報発信およびCSIRT構築業務などを指揮している。